

2021 年度学力試験問題の
「出題意図」・「解答例」・「評価ポイント」について

数 学 【昼間コース 一般選抜：前期日程】

大学入学共通テストではみることができない、問題解決にいたるプロセスをみることに主眼を置いている。ただし、記述式文章題のみではバランスを欠く恐れがあるので、穴埋め問題も配置している。

	出題の意図または解答例	評価ポイント
I 一群・二群共通	(解答例) (a) $\frac{7}{18}$ (b) $\frac{3\sqrt{19}}{4}$ (c) 674	穴埋め問題であるので、結論のみで評価した。
II 一群・二群共通	(出題の意図) 数列に関する基礎的能力および応用力をみる。 ※本問題では、結論に至る過程や途中計算を書く必要がある。結論が合っても思考過程や途中計算が正しいと判断できない場合、正解とならないことがある。	(1) $a_1 = S_1$ を活用し、 a_1 を求められるかをみた。 (2) $a_n = S_n - S_{n-1}$ を活用し、 a_n の一般項を求められるかをみた。 (3) a_n の正負を判定し、数列の絶対値の和を正しく計算できるかをみた。
III 一群・二群共通	(解答例) (ア) $(2, 1, \sqrt{5})$ (イ) $(-\frac{8}{5}, -2, \frac{7}{5})$ (ウ) 19	穴埋め問題であるので、結論のみで評価した。

	出題の意図または解答例	評価ポイント
IV 一群	<p>(出題の意図)</p> <p>積分法に関する基礎的能力および応用力をみる。</p> <p>※本問題では、結論に至る過程や途中計算を書く必要がある。結論が合っている場合でも思考過程や途中計算が正しいと判断できない場合、正解とならないことがある。</p>	<p>(1) x の値の範囲で場合分けするなどして、グラフを適切にかけるかをみた。</p> <p>(2) 求める面積を積分などを用いて数式で表現できるかをみた。さらに、その積分を正しく計算できるかをみた。</p>
V 二群	<p>(出題の意図)</p> <p>微分法に関する基礎的能力および応用力をみる。</p> <p>※本問題では、結論に至る過程や途中計算を書く必要がある。結論が合っている場合でも思考過程や途中計算が正しいと判断できない場合、正解とならないことがある。</p>	<p>方程式の解の個数と関数のグラフの交点の個数を関連付けられるかをみた。また、微分法を用いるなどして、グラフを適切にかけるかをみた。</p>